

第6章

環境設定

1.表示項目設定	1-6-2
2.一覧表示画面の表示項目設定	1-6-5
3.入力パターン設定	1-6-8
4.日付チェック設定	1-6-10
5.期限間近通知設定	1-6-11
6.基本設定の保存・復元	1-6-12
7.保存パターン設定	1-6-13

第6章 環境設定

環境設定には以下のようなメニューがあります。加入者の運用にあわせて詳細な機能の設定ができます。

メニュー	加入区分	排出事業者	収集運搬業者	処分業者	
				報告	報告・登録
1. 表示項目設定		○	—	—	○
2. 一覧表示画面の表示項目設定		○	○	○	○
3. 入力パターン設定		○	—	—	○
4. 日付チェック		○	○	○	○
5. 期限間近通知設定 ※		○	○	○	○
6. 基本設定の保存・復元		○	○	○	○
7. 保存パターン設定		○	○	○	○

※サブ番号でログインした場合、表示されません

1. 表示項目設定

特別な運用のマニフェスト情報を登録する際は、表示項目の設定で使用する機能をあらかじめ設定する必要があります。

表示項目の設定		設定で使えるようになる機能	関連ページ 第2章 排出事業者
確認事項の承諾が必要	複数品目入力機能	産業廃棄物の複数品目入力を行う(10品目まで)	P1-2-48
	マニフェストを要しない場合	自ら運搬を行う	P1-2-45
		自ら処分を行う	P1-2-47
		報告を要しない業者に収集運搬を委託する	P1-2-22
		報告を要しない業者に処分を委託する	P1-2-22
		1次マニフェストが不要である (処分業者(登録)メニューのみ)	—
区間委託		区間数を設定する(5区間まで)	P1-2-43
再委託	収集運搬業者の再委託を行う		P1-2-49
	処分業者の再委託を行う		P1-2-49
処理業者による予約情報の修正		処理業者による予約情報の修正を許可する	P1-2-50

操作手順

1 メニューの **▶環境設定** から
>>表示項目設定 (①) を
クリックします。

2 「複数品目入力設定」、
「マニフェストを要しない場合」を
設定する場合は「**確認事項**」(②) を
クリックします。

3 確認事項画面の内容を確認のうえ、
「**確認事項内容を承諾します**」(③) に
チェックを入れます。

4 「**確認**」(④) をクリックします。

5 設定したい機能にチェック(⑤)を入れます。

6 「**編集完了**」(⑥) をクリックします。

区間委託の区間数の設定

「**区間委託**」欄の数字の横の▼をクリックし、
区間数を設定します。

最大5区間まで設定できます。

※マニフェスト情報の「**新規登録**」または「**予約登録**」で「**運搬情報**」を入力する際に、区間を区切った運搬業者の登録ができるようになります。
P1-2-43参照

完了

「処理が完了しました。」と表示されたら
≫表示項目設定 は完了です。

表示項目設定

処理が完了しました。

表示項目の設定

運送品目入力機能

- ☒ 運送品目の登録品目入力を行う
- ☒ 倉庫運搬を行う
- ☒ 倉庫処分を行う
- ☒ 倉庫を所しない(運送品)はX12集運搬も表示する

上記の機能を使用する場合以下の確認事項を無視の上、手続をチェックしてください。
(確認事項)

☒ 確認事項の指示を承認します

区間委託

5 区間委託する

再委託

- ☒ X12集運搬業者の再委託を行う
- ☒ 処分業者の再委託を行う

処理業者(1)による予約情報の修正

- ☒ 処理業者による予約情報の修正を許可する

編集完了

2. 一覧表示画面の表示項目設定

マニフェスト情報の照会結果一覧画面などで表示する情報の項目を設定することができます。

操作手順 **注意**

1 メニューの **▶環境設定** から
▶一覧表示画面の表示項目設定 (1) を
クリックします。
※ここでは排出事業者のメニュー画面を例に説明します。

2 「情報一覧種別」(2) から一覧表示画面の項
目設定を行う画面を選択します。

3 「選択」(3) をクリックします。

4 表示させたい項目の
「表示」(4) 欄にチェックを入れます。

5 「編集完了」(5) をクリックします。

完了 「処理が完了しました。」と表示されたら
▶一覧表示画面の表示項目設定 は
完了です。

排出事業者画面

電子マニフェストシステム (排出事業者)

ver. 3.0.05 画面番号: 1101121 画面名: 排出事業者メニュー 印刷: 2015/05/24 12:50:08

メニュー

- マニフェスト
- 通知情報
- マニフェスト修正・取消
に関する連絡
- 基本設定
- 環境設定
 - 表示項目設定
 - 一覧表示画面の表示
項目設定 (1)
 - 入出力設定
 - 印刷設定
 - 基本設定の保存・復
元
 - 保存パターン設定
- 契約情報照会

情報一覧種別

選択

排出事業者の情報一覧種別

- ・新規登録
- ・予約登録
- ・予約情報を検索して登録
- ・予約情報を読込で登録
- ・マニフェスト情報の修正
- ・マニフェスト情報の取消
- ・予約情報の修正
- ・予約情報の取消
- ・マニフェスト情報の照会

一覧表示画面の表示項目設定

情報一覧種別

新規登録

表示

編集完了

一覧表示画面の表示項目設定

処理が完了しました。

情報一覧種別

新規登録

表示

No.	表示	項目
1	<input checked="" type="checkbox"/>	連絡番号1
2	<input checked="" type="checkbox"/>	連絡番号2
3	<input checked="" type="checkbox"/>	連絡番号3
4	<input checked="" type="checkbox"/>	引渡し日
5	<input checked="" type="checkbox"/>	引渡し担当者
6	<input type="checkbox"/>	排出事業者
7	<input checked="" type="checkbox"/>	排出事業場
8	<input checked="" type="checkbox"/>	収集運搬業者
9	<input checked="" type="checkbox"/>	収集運搬業者加入者番号
10	<input type="checkbox"/>	運搬区間

6

環境設定

収集運搬業者の情報一覧種別

- ・予約情報の修正
- ・マニフェスト情報の照会
- ・マニフェスト情報を検索して報告(運搬終了報告)
- ・マニフェスト番号を指定して報告(運搬終了報告)
- ・運搬終了報告の修正
- ・運搬終了報告の取消

処分業者(報告)の情報一覧種別

- ・予約情報の修正
- ・マニフェスト情報の照会
- ・マニフェスト情報を検索して報告(処分終了報告)
- ・マニフェスト番号を指定して報告(処分終了報告)
- ・処分終了報告の修正
- ・処分終了報告の取消
- ・マニフェスト情報を検索して報告(最終処分終了報告)
- ・マニフェスト番号を指定して報告(最終処分終了報告)
- ・最終処分終了報告の取消

処分業者(報告・登録)の情報一覧種別

- | | |
|----------------------------|------------------|
| ・予約情報の修正 | ・マニフェスト情報の照会 |
| ・新規登録(2次) | ・予約登録(2次) |
| ・予約情報を検索して登録(2次) | ・予約情報を読込で登録(2次) |
| ・マニフェスト情報の修正(2次) | ・マニフェスト情報の取消(2次) |
| ・予約情報の修正(2次) | ・予約情報の取消(2次) |
| ・マニフェスト情報の照会(2次) | |
| ・マニフェスト情報を検索して報告(処分終了報告) | |
| ・マニフェスト番号を指定して報告(処分終了報告) | |
| ・処分終了報告の修正 | ・処分終了報告の取消 |
| ・マニフェスト情報を検索して報告(最終処分終了報告) | |
| ・マニフェスト番号を指定して報告(最終処分終了報告) | |
| ・最終処分終了報告の取消 | |
| ・1次マニフェストの情報選択 | |

3.入力パターン設定

マニフェスト情報、予約情報を登録する場合に、あらかじめ決まっている入力内容をパターン化し、登録作業を簡単にすることができます。

操作手順

1 メニューの **環境設定** から
入力パターン設定 (1) を
クリックします。

2 「追加」(2) をクリックします。
※必要に応じ検索条件を指定できます。

1



3 入力パターンとして設定したい項目 (3) を
入力します。

4 パターン名称 (4) は必須項目ですので、
必ず入力してください。
(全角25桁以内(半角英数可)で入力)

5 入力パターンの用途 (4) を
「web方式のみ」または「ICカード対応」
から選択します。
「新規設定」(5) をクリックします。

※1


パターンを使って予約登録をする際の入力項目です。
P1-2-50 第2章参照

発行件数 1 修正許可 ☐ 収集運搬業者 ☐ 処分業者

4

※1

3



5

6

環境設定

「入力パターン設定」入力項目の詳細

入力項目	桁数等	内容
パターン名称	全角25桁以内(半角英数可)	入力パターンの名称を入力します。

※各項目の入力方法は、P 1-2-27「マニフェスト情報の登録」参照

完了

入力パターン一覧に

設定したパターンが追加されたら

»入力パターン設定 は完了です。



4.日付チェック設定

引渡し日や処理終了日が法で規定されている日数を超える場合や、運搬終了日が処分終了日より後になっているなど、日付の前後関係に矛盾がある場合に警告を表示させることができます。

操作手順

1 メニューの **▶環境設定** から
≫日付チェック設定 (①) を
クリックします。
※ここでは排出事業者のメニュー画面を例に説明します。

2 「引渡し日より3日以内に登録していない
場合」欄(②)にチェックを入れます。

3 「編集完了」(③)をクリックします。



完了 「処理が完了しました。」と表示されたら
≫日付チェック設定 は完了です。

6

環境設定

加入の区分で設定できる項目は異なりますので、必要な項目にチェックをして設定してください。

排出事業者メニュー／処分業者（登録）メニュー

日付チェック	
登録情報	
引渡し日より3日以内に登録していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する

収集運搬業者メニュー

日付チェック設定	
日付チェック	
登録情報	
運搬終了日より3日以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
マニフェスト登録日より90日(特管物の場合は60日)以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
運搬終了日と処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
運搬終了日(前区間)と運搬終了日(後区間)の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する

処分業者（報告）メニュー

日付チェック	
処分終了報告情報	
運搬終了日と処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了日と最終処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了日より3日以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
マニフェスト登録日より90日(特管物の場合は60日)以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
最終処分終了報告情報	
マニフェスト登録日より180日以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了日と最終処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する

処分業者（報告・登録）メニュー

日付チェック	
登録情報	
引渡し日より3日以内に登録していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了報告情報	
運搬終了日と処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了日と最終処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了日より3日以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
マニフェスト登録日より90日(特管物の場合は60日)以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
最終処分終了報告情報	
マニフェスト登録日より180日以内に報告していない場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する
処分終了日と最終処分終了日の前後関係が不正である場合	<input type="checkbox"/> 警告を表示する

5. 期限間近通知設定

各種終了報告の確認期限が近づいた場合、**▶通知情報** **>>お知らせ通知** に通知が届きます。
確認期限日の何日前に通知が届くかの日数を設定することができます。初期値は、30日前に設定されています。

【運搬終了報告、処分終了報告】

「30日」と設定した場合、確認期限90日の30日前(登録日から60日)にお知らせ通知が届きます。

例) 登録日 4/1 ▼通知 5/31 確認期限 6/30

【最終処分終了報告】

「30日」と設定した場合、確認期限180日の30日前(登録日から150日)にお知らせ通知が届きます。

例) 登録日 4/1 ▼通知 8/29 確認期限 9/28

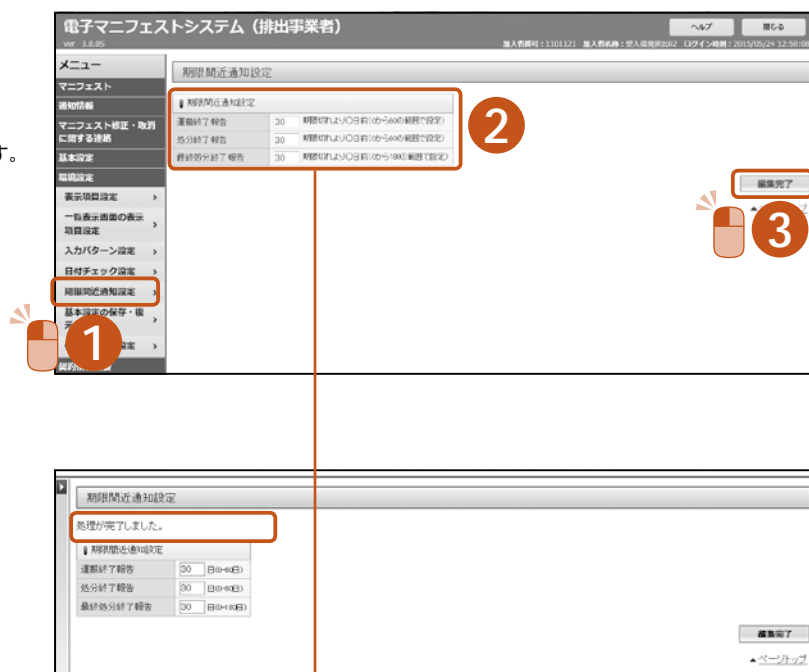
操作手順 **注意**

1 メニューの **▶環境設定** から
>>期限間近通知設定 (①) を
クリックします。
※ここでは排出事業者のメニュー画面を例に説明します。

2 確認期限日の何日前に
「期限間近通知」 (②) を受け取るか、
日数を設定します。(初期値は30日)

3 **「編集完了」** (③) をクリックします。

完了 **「処理が完了しました。」**と表示されたら
>>期限間近通知設定 は完了です。



6

環境設定

排出事業者メニュー／ 処分業者(登録・報告)(登録)メニュー

期限間近通知設定		
運搬終了報告	30	日(0-60日)
処分終了報告	30	日(0-60日)
最終処分終了報告	30	日(0-180日)

収集運搬業者メニュー

期限間近通知設定		
運搬終了報告	30	日(0-60日)

処分業者(報告)メニュー

期限間近通知設定		
処分終了報告	30	日(0-60日)
最終処分終了報告	30	日(0-180日)

各種終了報告の確認期限

施行規則第8条の37、38(法第12条の5第9項、第10項関連)

●運搬終了、処分報告

マニフェスト情報を登録した日から90日以内(特別管理産業廃棄物の場合60日以内)

●最終処分終了報告

マニフェスト情報の登録日から180日以内



- ブラウザの「戻る」ボタンを使用すると、それまで入力された情報が消えてしまいます。
- 入力中に他のメニューボタンを押すと、入力した情報が消えてしまいます。

6.基本設定の保存・復元

パソコン版に設定されている基本設定を、利用者側で保存・復元することができます。

保存した基本設定は、同じ加入者番号およびサブ番号で復元することができますが、異なる加入者番号の基本設定に復元することはできません。

6-1 基本設定の保存

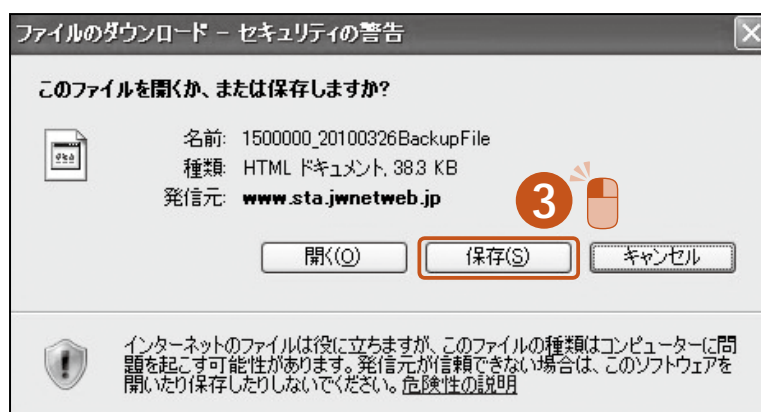
操作手順 **注意**

1 メニューの **▶環境設定** から
>>基本設定の保存・復元 (①) を
クリックします。

2 基本設定を保存する場合は、
保存欄の「**保存**」(②) をクリックします。

3 「**保存**」(③) をクリックします。

完了 任意の場所に
基本設定の保存ファイルを保存できたら、
「**基本設定の保存**」は完了です。



6

環境設定

6-2 基本設定の復元

操作手順 **注意**

1 基本設定を復元する場合は、
復元欄の「**参照**」(①) をクリックし、
復元したい基本設定の保存ファイルを
指定します。

2 「**読込**」(②) をクリックします。

完了 「処理が完了しました。」と表示されたら
「**基本設定の復元**」は完了です。



- ブラウザの「戻る」ボタンを使用すると、それまで入力された情報が消えてしまいます。
- 入力中に他のメニューボタンを押すと、入力した情報が消えてしまいます。

7.保存パターン設定

マニフェスト情報抽出申込、マニフェスト情報抽出申込(課金用)の機能をご利用される際に必要な設定です。CSV保存したい項目をあらかじめリストに設定しておきます。

マニフェスト情報の全429項目から自由に項目を設定できます。

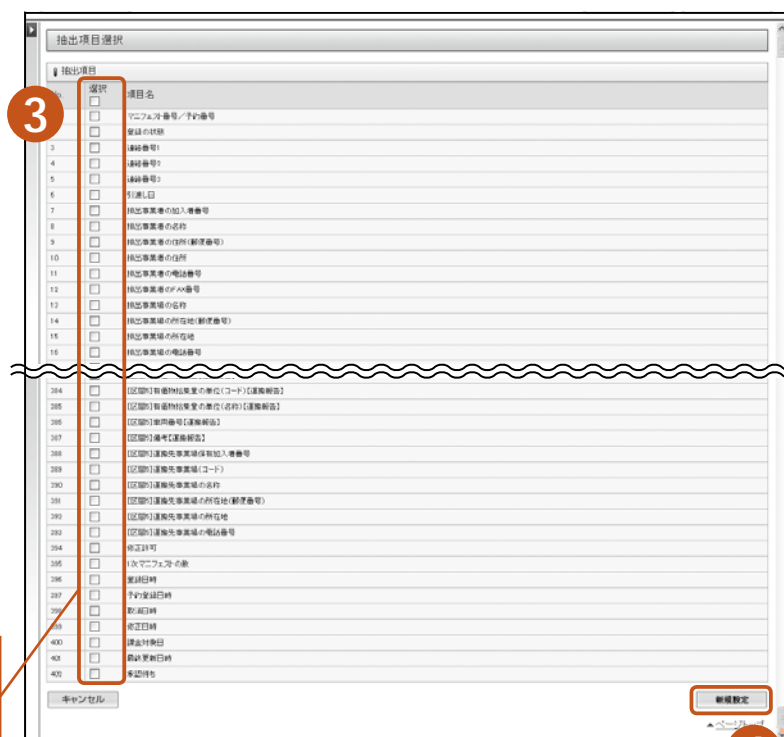
操作手順

1 メニューの **▶環境設定** の
>>保存パターン設定 (①) を
クリックします。

2 「追加」(②) をクリックします。

3 保存したいマニフェスト情報の項目の
「選択」欄 (③) にチェックを入れます。

4 「新規設定」(④) をクリックします。



全429項目より
必要な項目を選択します。

6

環境設定

- ブラウザの「戻る」ボタンを使用すると、それまで入力された情報が消えてしまいます。
- 入力中に他のメニューボタンを押すと、入力した情報が消えてしまいます。

5

「保存パターン名称」(5)を入力します。

6

保存する項目の並び順を変更したい場合は、「表示順」(6)機能で変更します。

7

「編集完了」(7)をクリックします。

完了

保存パターン一覧に
設定したパターンが追加されたら
>>保存パターン設定 は完了です。

6

環境設定

- ブラウザの「戻る」ボタンを使用すると、それまで入力された情報が消えてしまいます。
- 入力中に他のメニューボタンを押すと、入力した情報が消えてしまいます。